



社会福祉法人 新潟みずほ福祉会

(創 刊 号)



やすらぎ堤風景（信濃川）

撮影 横山 嘉一

発 行 新潟みずほ福祉会・三園家族会
所在地 〒950-2137 新潟市小見郷屋107番地2
T E L 025-262-0044
F A X 025-261-5483
ホームページ <http://www.niigatamizuho-fukusikai.jp>
Eメール niigatamzh-fukusikai@desu.ne.jp





三誌合併号に寄せて

理事長 横山 嘉一

我が新潟みずほ福祉会も創立以来発展充実の経過を経て施設が三ヶ所になりましたので、広報紙も各園で発行するのをやめ、三紙を合同印刷配布する事になりました。従って記事は福祉会法人として告知したり、要望する事項は同一記事が重複印刷、配布されて無駄な経費がかかっていました。

この度、三園で合併誌にしたいという意見が出た事は適切なアイデアであり、各園の担当者が合議して合併誌第一号を発行される事になったことは時宜に適した改善で双手をあげて賛成する次第であります。

福祉会として全般に何を知らせたいのか、又関係者が何を要望す

るのかをきめて、巻頭に載せ、あとは各園のニュースを従来の様に掲載すれば経費に比較して充実した紙面がつくられることと思います。

締切に間に合う様に出稿することとが難しくなるけれど当分の間は締切をシビアにして、締切過ぎは次回廻しにする事にすれば号を重ねるに従って、締切日になれてきて紙面も充実してくる事になると思われます。合併号の今後の発展、充実を待望する次第です。



新潟みずほ福祉会 基本理念

- ※ 利用者一人ひとりの尊厳を守り、人権の保障に努めます。
- ※ 利用者の視点に立ち安心して利用できる質の高い福祉サービスの提供に努めます。
- ※ 地域に親しまれる安定した福祉の拠点作りと、豊かな社会福祉の実現に努めます。

新潟みずほ福祉会納涼祭

平成十四年八月三日、第2みずほ園前庭にて、福祉会納涼祭が開催されました。

当日は、利用者、職員を始め利用者のご家族、ボランティアや地域の方々にも御参加いただき、総勢三〇〇名を超える盛大な会になりました。

本年度はアトラクションとして、長野県から『長野ともしび』の皆さんに出演していただいたの「うたごえ」のステージと『西川代官太鼓』による太鼓の演奏が行われました。どちらも利用者も一緒に参加しての楽しい催しとなりました。

また、出店も地域の業者の方がたに御協力をいただき、和牛の網焼き、フランクフルト、焼き鳥に枝豆、生ビールにジュース、アイスクリームなどポリューム満点。金魚すくいも行われ、夏祭りらしさを満喫できるものとなりました。

本会の開催にあたり、御協力をいただきました皆様、誠に厚く御礼申し上げます。



☆法人事務局のうごき☆

五月十五日福祉会運営検討会議が開催された。出席者は、風間理事橋本理事及び南木監事、新規事業計画として「市町村障害者生活支援事業」等の検討をした。

五月二十四日理事会・評議員会が開催された。出席者は、理事八人評議員十七人・監事二人で、議題として、「平成十三年度事業報告及び決算認定について」及び「理事長専決事項について」が提案され、全会一致で可決された。

その他の会議等

- 4月15日 理事長決裁日
- 5月9日 三園長会議
- 5月9日 福祉会幹部会議
- 5月17日 理事長決裁日
- 5月20日 決算監査
- 5月22日 決算監査
- 6月3日 三園長会議
- 6月17日 福祉会幹部会議
- 6月24日 理事長決裁日
- 7月15日 理事長決裁日・三園長会議
- 7月26日 福祉会幹部会議
- 7月27日 合同職員研修会
- 8月9日 理事長決裁日
- 8月26日 職員健康診断・合同職員研修会
- 8月29日 三園長会議
- 8月30日 理事長決裁日
- 8月30日 三園長会議
- 8月30日 福祉会幹部会議

苦情処理の結果

(平成十三年度分)

社会福祉法第八十二条に基づく
苦情解決(平成十三年度分)の結果につきまして、左記のとおりご報告いたします。

内 容	件 数			
	新潟みずほ園	みのり園	第2みずほ園	合 計
食事に関すること	3			3
介護内容に関すること	2	1		3
職員の対応に関すること	1		3	4
合 計	6	1	3	10

※合計10件、いずれも話し合いで解決しております。

苦情の内容につきましては詳細に検討し、適切な解決に努めました。また、内容を職員に周知し改善を図りました。

今後も苦情解決体制の利用しやすい環境作りに配慮し、利用者のニーズの把握、サービスの質の向上に努めてまいりたいと思えます。

ありがとうございます。

新潟みずほ福祉会

三園家族会合同 研修・交流会報告

去る七月十四日(土)、新潟市クオリスにおいて三園家族会合同研修・交流会が開催されました。この研修交流会は三園の家族会役員(三役)が出席し、各園から提出された議題を元に意見交換を行う場として毎年開催されています。

今年度よりみのり園保護者会・兄弟姉妹会が一本化され「家族会」として発足し、三園の足並みが揃った最初の会合となりました。

今回提出された議題の内容は、紙面の都合上すべて記載できませんが、二年に一回開催される三園合同研修会の日時・内容や文化祭への取り組み、ボランティア活動

の状況等が話し合われました。各園それぞれ事情が異なる中で、独自の活動内容の紹介や、お互いの持っている情報を交換が行われさまざまな意見が検討されました。

又、法人事務局より今後の家族会事務局のあり方について、問題提起という形で提出され、来年度

利用契約制度に移行された場合、

家族会の立場やあり方等今後の大きな課題として示されました。

研修会終了後懇親会に席を移し親睦を深め終了いたしました。



三園合同研修会のお知らせ

二年に一回開催されている合同研修会について内容が決まりましたのでお知らせいたします。

今回は来年度から実施される利用契約制度を踏まえ、左記のとおり講演会を計画いたしました。

日 時 十月十九日(土)
午後一時より
場 所 クオリス「信濃川の間」
講 師 伊藤 勇一氏

(社会福祉法人勇成会理事長)
演 題 利用契約制度にむけて
(仮題)
多くの会員の皆様の参加をお願いします。

(新潟みずほ園 佐藤)

「みのり園家族会

ボランティアの日」

清水 満

七夕のこの日「織女星」ならぬ「老若男女」二十九名が集合しました。家族会発足後初の事業で園内外を清掃しよう、と、ガラスふき、モップかけ、トイレ掃除、草取りと別れて始まりました。梅雨どき特有の蒸し暑さの中、ふき出る汗も物ともせず「キレイになれ、キレイになれ」と口ずさみながら、床やガラスにべばりついているように見えました。

草取りの終わった場所には、佐藤会長持参の花の苗が植えられました。

利用者・親・兄弟姉妹・職員が心を一つにして何かに取り組みたいとはこんなに楽しいのかと感じたのは私だけでしょか?

ビールつきの昼食会はさらに盛り上がり、次年度は年一回でなく年二回にしてもよいのでは、という意見も出ていました。とにかく楽しい一日であったことを御報告申し上げます。

リレーエッセイ⑤



中野小屋連合
婦人会長
遠藤 やい

去る七月二日、新潟市消防局に於きまして、市防火連合協議会定期総会ならびにファイヤーコンテストの表彰式が、行われました。

新潟市は、信濃川をはさんで東地区が二十三、西地区が三十二で合計五十五地区ございます。市長表彰として東地区の第一位から第三位、西地区も第一位から第三位が表彰されました。当中野小屋地区防火連合会は、その両地区を合わせた中で全市優勝となり、表彰状と優勝カップ、金一封に清酒五本分の券を戴いてきました。

平成三年から平成十一年まで、九年続けて優勝カップをもらってきたのですが、平成十二年度は、残念ながら失格でございました。でも今年はお蔭様で又優勝させて戴きました。

このコンテストは、各地区の出火件数や、映写会、座談会、初期消火、夜警その他の防火活動の実績を点数化して、総合的に評価さ

れます。私達の地区は、百点満点で八六・八九点を獲得し、十回目の優勝となりました。

これというのも地区防火連合会、

消防団を始め、防火婦人部も少なからず活動に協力しております。歳末の夜警等は、雪の降り寒い中夜九時頃から防火連合会・消防団の皆様が、全地域を手分けして警戒に廻って下さいます。又消防団は、器具の点検に一生懸命で、風の強い日や乾燥注意報が出た日には、防火広報で地区を回ってくれますなど、本当に頭の下がる思いが致します。

新潟みずほ園の皆様も消防団と一緒に防火訓練を、行ってがんばっていらっしゃるようですね。

私達婦人消火部も来る八月四日に、救急車到着までの応急手当、防火映写、初期消火訓練（消火器を使用して）、炊き出し訓練の研修会を計画しております。

私達は、この様な地域の大勢の皆様のおかげで、枕を高くして夜休めるのです。

本当に有難く感謝致しております。これからもよろしくお願い致します。

新潟県身体障害者施設協議会職員研修会の報告

平成十四年度、新潟県身体障害者施設協議会主催職員研修会が、

去る七月十七、十八の両日六日町ほてる木の芽坂において行われました。新潟県福祉保健部障害福祉課更生係飯塚主任を講師に招き、「支援費制度」について講義をしていただきました。又、県内十七か所から三十九名が出席し「ケアプラン」について情報交換、「分散会」では、事前提出の協議題について意見交換が行われました。各施設からの質問事項は、各々にとっても検討を要することが多く、参考になりました。

「障害者の自己決定を尊重し、利用者本位のサービスの提供を基本として、障害者自らがサービスを選択し、契約によりサービスを利用する。」という新しい制度の導入を踏まえ、サービス提供の主体として、利用者の選択に十分応えることができるようサービスの質の向上を、図っていききたいと思えます。

オセロ交流会

祝“優勝”



七月三日、ふれ愛プラザで開催された新潟県身体障害者施設協議会オセロ交流会（下越地区）で、新潟みずほ園が見事優勝しました。

下越地区の七療護施設から九チームが参加、トーナメント形式のチーム戦が行われました。トーナメントの組み合わせ抽選で、新潟みずほ園は、運良く一回戦シードを引き当てたのが、優勝への布石となりました。二回戦は、身体障害者更生指導所Aチームを、準優勝では、いわくすの里をそれぞれ5-0で下し、決勝戦の宝珠苑Aチームは、3-2の接戦で5年ぶり2度目の優勝を飾りました。

帰園後の夕食時、利用者全員に飲み物が配られ、優勝“の祝杯”の祝杯を上げました。



オセロ交流会

5/15~16 グループ旅行横浜

横浜八浜島シーパラダイスなど楽しかったよ



5/7 岩船地域広域物産振興協会慰問

ヨイヨー!

新茶とつきたての餅に舌鼓を打ち楽しい一時



おいしい♪



6/5 屋外昼食会バーベキュー



久しぶりに園庭でバーベキュー！
焼きたての肉に野菜にビールで乾杯



7/24~25
グループ旅行長野



6/26~27
グループ旅行湯沢

新潟みずほ園

〒950-2137 TEL 025(262)0044
新潟市小見郷屋107-2 FAX 025(261)5483
URL <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/mizuhoen>
Eメールアドレス mizuhoen@m20.alpha-net.ne.jp



(ご結婚)
七月七日、小嶋介護員がご結婚されました。おめでとうございます。

みずほ職員動向

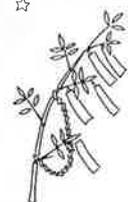
レクリエーション交流会

六月二十三日、みのり園体育館にて恒例のレクリエーション交流会が行われました。

利用者、家族、ボランティアも職員も皆で楽しもう！をコンセプトに、楽しい罰ゲームありのゲームにみんな大好きパン食い競争、みのり利用者の特技の一つ、バスケットシュートのチーム対抗戦、皆で踊る「おさかな天国」に、素晴らしい吹奏楽の演奏を用意。時には真剣に、時には笑い、皆さん楽しく参加されていたようです。一方でもとても緊張していた方も。今回、開・閉会式に協力してくれたみのり園自治会の三役さん達は、自分の挨拶が終わるまでドキドキしっぱなしだったとか。本番は立派に役目を果たしていました。

最後になりましたが今年も楽しいパフォーマンスと素晴らしい演奏を聴かせてくれた、新潟大学吹奏楽部の皆様に心より御礼申し上げます。

七夕



七月に入ると、利用者のみなさんから「もうすぐ七夕だけど短冊は作らねの？」と催促があり、季節の行事七夕を楽しみにしていることが伺えました。

「願い事何にしよう」「おいしいものが食べたい」「何でもいいわ、健康であれば」と、みなさんあれこれ相談しながらそれぞれの想いを短冊に書きました。やはり一番多かったのは「お母さんに会いたい」「おうちに帰りたい」など、家族を想う気持ちでした。

今年は家族会ボランティアの日に来園した家族と共に飾りつけをし、華やかに飾られた立派な笹を眺めながら、ごちそうを食べ楽しい時間を過ごしました。

みのり園

〒950-2138
新潟県新潟市藤野木51
電話 025-262-0075 FAX025-262-1439
ホームページ
<http://www.aa.alpha-net.ne.jp/minorien/>
Eメール minorien@m21.alpha-net.ne.jp

収穫をしました



ただいま農耕班は収穫時期を迎え、大忙し。ピーマン、ナス、キウリ、トウモロコシ、ジャガイモなど沢山とれました。初めて露地でトマトも作ってみました。見かけはあまり良くありませんが、甘くておいしいトマト、農耕班メンバーのおやつにぴったりです。

ジャガイモはとれたてをカレーライスとふかしイモにして、さっそく頂きました。とてもおいしかったです。これもおいしかったです。これからもどんどん野菜がとれます。頑張って収穫した野菜を、もしかしたら皆さんに押し売りするかも…。ぜひ、みのり野菜をご賞味ください！

外出・外食が変わりました

今年度より外出・外食の形を変更しました。

昨年まで居室単位で実施していた年二回の外食を外出と統合しました。同時にいままでのグループ編成を見直し、個々の能力に見合った外出ができるようにしています。

みなさんを見てみると、いつものドライブとは楽しみの度合いが違わらしく、当日の朝から出かけるのが待ちどおしくてはやる気持ちを抑えられないのが手にとるようになっていきます。

今年から土日が出出日になることが多くなり、外出先が混んでいることもありませんが楽しさの方が混雑に勝っているようにも伺えます。

買い物、食事、映画、中にはせんべい焼きを体験した人もいて、みのり園にいるときはまた違ったひとときを過ごしています。一人ひとりが出かけることでリフレッシュできるよう、お手伝いしていきます。

8/3 納涼祭



きまってるでしょ?

6/23 レクリエーション交流会



なかよくゴールイン



みんなで大合唱

みのりアルバム

夏編



ナイスシュート!!



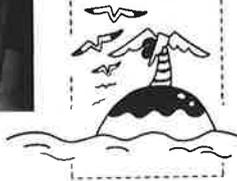
7/2 スポーツ大会

7/27 外出



せんべい王国で「うまく焼けそう」

7/17 総合福祉会館販売

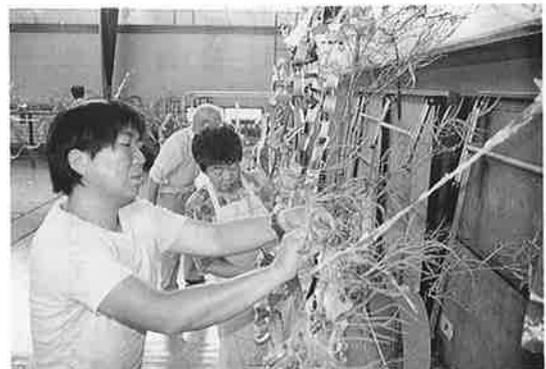


さあいくぞ

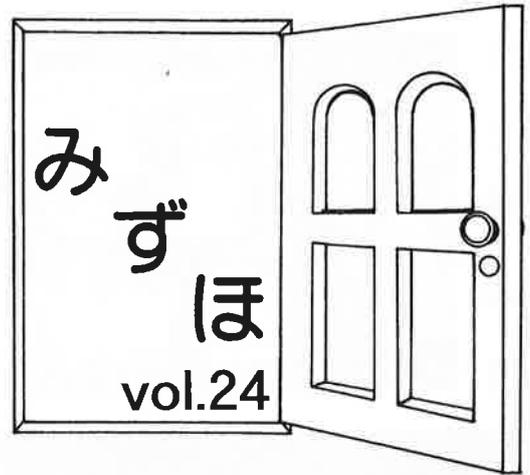


作品、いかがですか?

願いごとかなうかな...



7/7 七夕



第2みずほ vol.24

すすきの穂

夜風に揺れて

月招く

樋口 俊郎

(第2みずほ園利用者)

県身協

オセロ

交流会

七月三日(水)、新潟県身体障害者施設協議会主催のオセロ交流会が行われました。上・中越地区と

下越・佐渡地区に分かれての交流会は、今回が第二回目となり、当日はあいにくの天候でしたが八施設九十名の参加を頂き、熱戦が繰り広げられました。勝敗は時の運、交流がメインと思いつつも、いざオセロ盤に向かうとお互い目つきは真剣そのもの…。昨年優勝のわが第2みずほ園は残念ながら一回戦で敗退しましたが、来年こそはと誓いを新たにしたのでした。結果は以下のとおりです。

優勝

新潟

みずほ園

準優勝

宝珠苑

Aチーム

第三位

宝珠苑

Bチーム



短冊に願いを…

七夕交流

七月三日、保古野木保育園園児さんたちが来園され、七夕飾りをして頂きました。

利用者さんたちは、それぞれの願いや思いを、短冊に込めて書きしるしていきます。

書きあがった短冊を、園児さんたちが受け取り、元気一杯、竹に向かって駆けていきます。

あどけない手つきで、一生懸命飾っていきます。素敵なコンピネーション。立派な七夕飾りのできあがり。



英会話クラブ

「ぐっと、もくにんぐぐ」あついやいや「あふたぬくん」だったかな?」職員とクラブ員同志の間で、新潟なまりではありますが簡単な英会話が、ただただしく練り広げられるようになった今日この頃です。テキストを作って教えているなんて、さぞかし英語が堪能な職員が当園にいるのであろうと思っているそのあなた!実は教えている当人こそ、教わらなければならぬレベルなのです。それでも図々しく「今晚おひま?」「合コンしませんか?」など英語でスラリと話せるようになれるまで、クラブ員一同楽しく活動しています。それでは、ぐんない。(Good night)



よろしく!

カリシアの会

七月七日(日) 第2みずほ園の食堂にてカリシアの会(親睦会)が行われました。あいにく天候が悪く、園の庭で行うはずが食堂になってしまいました。アットホームな感じで、皆の声がよく聞こえて、これもまた良かった様でした。会の方は、ごはんを食べながら一人ひとりプロフィールの紹介をしたり、利用者+家族+職員でチームを作ってゲーム(ストッキング相撲)や、カラオケをして楽しい時間を過ごしました。



第27回全国身体障害者施設協議会研究大会

六月十九日から二十一日まで愛媛県松山市で、第二十七回全国身体障害者施設協議会研究大会が開催されました。

全国から千四百余名が参加し、「明日の施設を創る」→求められる施設、喜ばれるサービスをめざしてーを大会テーマに来年度からの支援費制度移行を目前に控え、熱心な発表や討議が行われました。

大会一日目は、厚生労働省、郡司障害福祉課長の行政説明、徳川会長の基調報告。二日目は、第一分科会「よりよいサービスへの工夫」、第二分科会「利用者のエンパワメント支援」、第三分科会「在宅障害者への支援」、第四分科会「身体的機能回復に向けた取り組み」、第六分科会「施設運営の新たな取り組み」をテーマに四十八の研究発表。三日目は、利用者代表も参加してのシンポジウムが行われました。

又、大会初日に渡辺課長補佐と小池主任が永年勤続表彰を受けました。

お知らせ

広報誌の装いも新たに、新コーナー『私のメッセージ』と題したコーナーを掲載いたします。そこで、皆様から原稿を募集したいと思います。

詩、短歌、俳句、川柳、エッセイ、写真、雑記等々、何でもOK、あなたの思い、言葉に託してみませんか。

結婚おめでとう

七月五日

武者(旧性滝沢)一之介 護員

第2みずほ園

	所在地
	〒950-2137
	新潟市小見郷屋58番地4
	T E L
	025-261-2211
	F A X
	025-261-5502
	ホームページ
http://www4.ocn.ne.jp/~dai2mzh/	
Eメール	
dai2mzh@blue.ocn.ne.jp	

《職員動向》

- (昇 任) 四月一日付
出口りえ子 新潟みずほ園生活支
援課主任
- (異 動) 四月一日付
野口久恵 介護員(第2みずほ園か
ら新潟みずほ園へ)
- (職名変更) 四月一日付
飯沼賢隆 新潟みずほ園
今井博子 第2みずほ園
(介助員から介護員へ)
- (新規採用) 四月一日付
町屋恵子 新潟みずほ園 介助員
坂井知夷 第2みずほ園 介助員
田代剛志 新潟みずほ園(臨時)
簗和奈緒 新潟みずほ園(臨時)
広川良子 みのり園(臨時)
林田香里 みのり園(臨時)
志水 靖 みのり園(臨時)
- (新規採用) 五月一日付
小西幸弘 新潟みずほ園 介護員
- (新規採用) 五月九日付
藤田正代 第2みずほ園(臨時)
- (新規採用) 七月一日付
柴野由紀 みのり園(臨時)
- (新規採用) 八月一日付
柴野由紀 みのり園 事務員
- (退 職) 四月三十日付
笹川茂樹 新潟みずほ園 介護員
- (退 職) 七月三十一日付
伊井直美 みのり園 事務員

御寄附

ありがとうございますございました

- 新潟二越 様
- 新潟市社会福祉協議会 様
- 中野小屋地区民生・児童委員会協議会 様
- 中野小屋地区自治連絡協議会 様
- 老人クラブ中野小屋地区協議会 様
- 新潟西農業協同組合 様
- 中野小屋地区連合婦人会 様
- 森 勝(カフェオレスト) 様
- 小柳 正義 様
- 小熊 清一 様
- 斉藤 正博 様
- 吉川 玲子 様
- 五十嵐昭久 様
- 小林 繁 様
- 第四銀行 様
- フロリダ州政府柑橘局 様
- みずほ保育園 様
- 笠木小学校 様

ボランティア・慰問

- 県友会(飯田・大塩・白石・小池 永井・鈴木・大淵) 様
- 老人会婦人部(勤助郷屋・道河原 小見郷屋・小瀬・藤野木・早潟 大友・田潟) 様
- 中野小屋婦人会(楨尾・前野 道河原・曾和) 様
- コザカイ理容所 様

- すずらん美容室 様
- 美容室フラワー 様
- 佐藤 俊司 様
- 高橋由佳子 様
- 若葉の家 様
- みのり園 様
- 上原 正吾 様
- アップルスポーツカレッジ 様
- 明 和 会 様
- 保古野木保育園 様
- だいろの会 様
- 西田 久 様
- 島原 菊江 様
- 小俣 静江 様
- 大桃 妙子 様
- 舟山 功 様
- 木村 尚貴 様
- 長尾理美容 様
- 土屋 宏之 様
- 桜井喜美子 様
- 計良 幸子 様
- 鈴木 端苑 様

食中毒予防

今年も、暑い夏が過ぎようとしていますが、皆さん「夏バテ」などしていませんか？食事は、しっかりと食べているでしょうか。

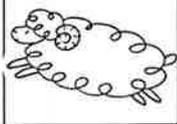
各園の厨房では、おいしい食事を日々提供できるよう、「大量調理施設衛生管理マニュアル」を基に、

衛生管理に十分注意を払ってまいります。

特に夏場は、食中毒が多発する時期ですので、食中毒予防の三原則「清潔・迅速・加熱又は冷却」を忠実に守り調理しています。また、定期的に専門業者による厨房内の器具、職員の手指、調理済み食品の細菌検査を行ない、食中毒予防に努めています。

少し涼しくなっても油断せず、各家庭においても、食中毒をおこさないよう食品の取り扱いに注意しましょう。また、園へ食べ物を持ち込む時は、賞味期限又は消費期限を確認し、鮮度が落ちないうちに食べきれぬ量をお願いします。

編集後記



装いも新たになっての広報誌、いかがでしたか。

印刷の匂いが、香ばしいって。つやつやな紙面に、思わず頬ずりしたくなるって。

き、きみは、だ…誰なんだい「メエ」

おい、待って待って。食べる前に、読んでくれえー！

只今、創刊！